



第73期 株主通信

2024年4月1日～2025年3月31日



J-POWER “BLUE MISSION 2050”

再生可能エネルギーをはじめとしたCO₂フリー電源の拡大など「カーボンニュートラルと水素社会」の実現に挑戦しています

レイクマイニット水力発電所(フィリピン共和国)

CONTENTS

- P.01 株主の皆様へ
- P.02 連結決算ハイライト
- P.03 再生可能エネルギー特集
- P.05 J-POWERピックス
株主様向け
施設見学会レポート
- P.06 株主様アンケートご協力の
お願い

巻末の株主様アンケート
ご回答の方に「J-POWER
オリジナルカレンダー
2026年版」を進呈します！
(12月上旬発送予定)

カレンダーをご希望の方は、
締切日までにご回答ください。

※画像は2025年版です。実際のデザインや仕様が異なる場合がございます。



詳細は本冊子6ページと裏表紙にある案内をご確認ください。

株主の皆様へ



代表取締役社長
社長執行役員

菅野 卓

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、J-POWERグループ中期経営計画2024-2026に基づき、国内外で事業ポートフォリオのトランジションとビジネスモデルのトランジションの取組みを進めています。

ビジネスモデルのトランジションについては、海外事業において発電所権益の売却と新たな事業参画を機動的に行うことで資本効率の向上を目指すといった取組みに加え、当社が開発・リプレースを行う国内再生可能エネルギーアセット由来の電気環境価値を販売するコーポレートPPAを積極的に展開しています。2024年度は3件のコーポレートPPA契約締結に至り、その他契約協議も進めています。

事業ポートフォリオのトランジションについては、2024年から2025年にかけて米国のガス火力発電所権益の売却と並行して、豪州の再生可能エネルギー事業会社の子会社化を行いました。このほか当社が国内事業で強みをもつ水力発電事業の海外展開を加速化する取組みの一環として、インドネシアの水力発電事業会社に出資を行いました。

大間原子力発電所計画についても、2024年度以降、一定の進捗がありました。新規制基準への適合性審査において、2024年11月に「基準津波」について、2025年5月に「基準地震動」について、原子力規制委

員会より概ね妥当との評価を得られました。これにより、今後プラント施設の審査が開始されることとなります。

資本効率向上の観点では、セグメント別ROIC（投下資本利益率）を算定し、事業特性を踏まえた向上策の検討・実践に取り組んでいます。また、株主還元のある方について変更し、総還元性向を指標として導入し、自己株式取得を発表いたしました。中期経営計画2年目の2025年度についても、企業価値向上に向けて取組みを進めてまいります。

2025年2月、第7次エネルギー基本計画が閣議決定されました。第7次エネルギー基本計画では、S+3E（安全性を前提に、安定供給、経済効率性の向上、環境への適合を図る）という基本的視点のもと、DXやGXの進展による電力需要増加への対応とエネルギー安全保障の観点から、脱炭素電源を最大限活用しつつ、特定の電源や燃料源に過度に依存しないバランスの取れた電源構成を目指すこととされました。今後、国内電力需要が増加する見通しの中で、安定供給とカーボンニュートラルの実現の両立に向けて歩みを進めていかなければなりません。これは非常に難しい課題ではありますが、当社は、2050年に向けた長期的な方向性を示すJ-POWER“BLUE MISSION 2050”、足下3年間の具体的な取組みを定めた中期経営計画に基づき、取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援を賜りますよう、よろしく申し上げます。

連結決算ハイライト

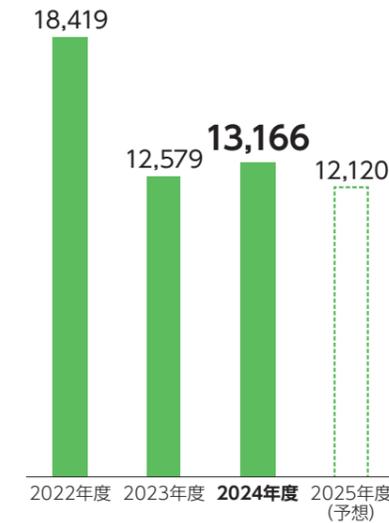
決算の詳細はこちらから

J-POWER IR

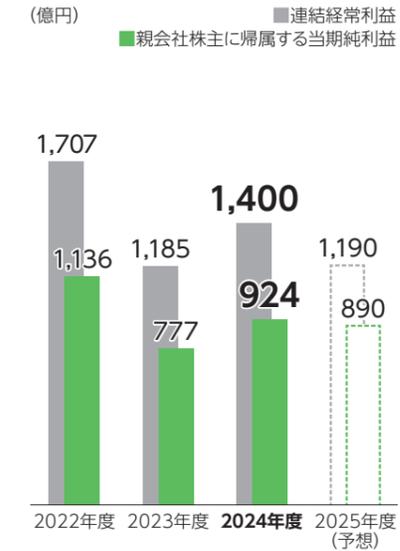
検索



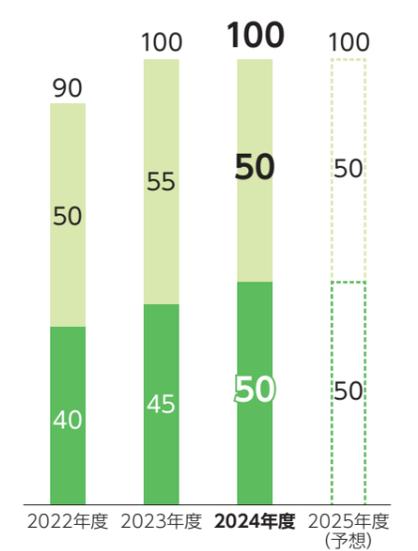
連結売上高(営業収益)
(億円)



連結経常利益/
親会社株主に帰属する当期純利益
(億円)



1株あたり配当金
(円)



2024年度決算概要

- 売上高（営業収益）は、タイで電力販売価格が低下したことや販売電力量が減少したこと、豪州炭鉱権益保有子会社の石炭販売価格が低下したこと等による減収があったものの、発電事業の販売電力量増加や容量市場が開始したこと等により、前期に対し4.7%増加の1兆3,166億円となりました。
- 経常利益については、豪州炭鉱権益保有子会社の石炭販売価格が低下したことによる減益や持分法投資利益の減少があったものの、発電事業での販売粗利の改善等があったことから、前期に対し18.2%増加の1,400億円となりました。

2025年度業績予想

売上高は電力販売価格の低下等により前期に対し7.9%減少の1兆2,120億円、経常利益は米国持分法適用関連会社の持分譲渡による増益要因がある一方、松島火力の休廃止による影響や、豪州炭鉱権益保有子会社の石炭販売価格の低下による利益減等により、前期に対し15.1%減少の1,190億円となる見通しです。前期から減収減益の予想ではありますが、中期経営計画で目標としている経常利益900億円を上回る利益を引き続き計上できる見込みです。

株主還元について

当社はこのたび「株主還元の基本的な考え方」を変更し、総還元性向30%を目安に、利益水準、業績見通し、財務状況等を踏まえた上で、安定的かつ継続的な還元充実に努めていくことといたしました。

当社は連結配当性向30%を目安に安定配当を目指してまいりましたが、近年は利益が大きく変動し、目安とした30%に満たない状況が続きました。このため、配当に加えて、機動的な株主還元が可能となる自己株式取得も還元手法の1つとして位置付ける総還元性向の考え方を取り入れました。

この方針のもと、中期経営計画3か年合計での上振れ利益に対する追加の株主還元の判断を前倒しし、自己株式の取得を決定しました。なお、今後も安定配当を基本とする方針に変更はなく、引き続き、中期経営計画期間中は、1株当たり100円を下限とします。

J-POWERが挑む!!

日本&世界 再生可能エネルギー 拡大

近年の主なプロジェクトをご紹介します。
記載事業の詳細および、その他の事業情報については、**当社HP**をご確認ください。



ENGLAND

英国 トライトン・ノール洋上風力発電所

[85.7万kW]
当社持分比率25%



尾上郷発電所(水力) リパワリング工事を完了

[2.1万kW]



タイ・ルーフトップソーラー

[運転中0.6万kW・
建設中/開発中・0.8万kW]
当社持分比率60%



フィリピン・ブラノグバタン水力発電所

[開発中・3.3万kW]
当社持分比率40%



インドネシア・水力発電事業会社 PT Mulya Energi Lestari社へ出資

- 2024年11月 インドネシア国における、当社初の水力発電出資案件
- 同国では2022年に商業運転を開始したバタン発電所に続く2件目の案件

INDONESIA



JAPAN

コーポレートPPA事業を積極的に展開中

- 2024年度は、KDDIや東京メトロとの間でコーポレートPPAに合意
- 現在約10件のコーポレートPPAを締結または協議中



新南大隅ウインドファーム

2.0万kW 鹿児島県

更新前設備・撤去済



Tomorrow, Together
基地局由来のCO₂排出量を削減

姫路市大塩太陽光発電所

0.2万kW 兵庫県



鉄道運行に伴うCO₂排出量を削減

上ノ国第三風力発電所

5.2万kW 北海道

隣接する上ノ国第二風力発電所



Tomorrow, Together
基地局由来のCO₂排出量を削減

AMERICA



米国・レフュージオ(太陽光)

[開発中・39.4万kW]
当社持分比率100%



豪州・Genex Power Limited 完全子会社化

- 2024年7月 豪州の再生可能エネルギー事業会社を完全子会社化
- 同社はクイーンズランド州Kidston地点で、太陽光発電、揚水発電、風力発電からなる「クリーン・エネルギー・ハブ」を開発中



J-POWERトピックス

当社プレスリリースから、最近の取組みをご紹介します。 https://www.jpowers.co.jp/news_release/



プロバドミントン競技者 渡辺勇大選手との所属契約を締結しました ～日本と世界に“POWER”を届けるアスリートたちを応援します～

バドミントン日本史上初となる数々の輝かしい成績を収め、世界への挑戦を重ねているプロバドミントン競技者 渡辺勇大選手との所属契約を締結しました。当社は、2023年より同選手のスポンサーとして競技活動への支援を続けてまいりましたが、この度、今後の挑戦を全面的に支援していくことといたしました。今後も日本と世界にPOWERを届ける渡辺選手の挑戦をサポートいたします。(2025年4月1日付)



組織改正に関するお知らせ

本年4月1日付にて、以下のとおり組織改正を実施しました。

① CCS企画・開発部の設置

CCS*事業については、従前より、部門横断的な組織体制を設置し推進してきました。九州西部沖CCS事業やマレー半島沖南部CCS事業が具体的なプロジェクトとして始動していることや、豪州等でのCCS事業への出資参画等について検討を進めていることを踏まえ、CCSに関する組織・機能を集約し、新たに「CCS企画・開発部」を設置しました。

* Carbon dioxide Capture and Storage (CO₂の回収・貯留)の略

② 国際事業本部の再編

国際事業に関しては、従前より2部(国際業務部・国際営業部)体制で推進してきました。新規開発案件の増加に加え、資産入替等事業の多様化に対応し、機動的・効率的に事業を推進するために、エリア別の3部体制に再編し、「欧州中東・企画部」「アジア部」「米州オセアニア部」を設置しました。

③ 地域共生に関する取組み強化

地域共生に関する取組み状況の確認と今後の方針について検討を行ってきており、今後、方針を実行に向けて具体的な行動に移すため、地域共生に関する業務を広報部と統合し、組織名称を「広報・地域共生部」に変更しました。

J-POWERグループはこれからも地域の皆様のご理解を賜りながら持続可能な発展に取り組んでいきます。(2025年2月28日付)

株主様向け施設見学会レポート

J-POWER Shares^{シェアーズ}会員様限定のイベントとして、2024年に運転開始60周年を迎えた、奈良県の池原ダム・池原発電所で施設見学会を実施いたしました。

池原ダムはアーチ式のコンクリートダムで、堤頂の長さは460m、高さは111mあり、池原貯水池はダム湖百選にも選ばれています。当社とアニソンシンガー・オーイシマサヨシさんとのコラボレーションソングのMV撮影地にもなりました。また、池原発電所は最大出力35万kWを誇る大規模な水力発電所です。需要が少ない時間帯には下流から水を汲み上げて発電に再利用する揚水機能を備えており、電力供給の調整役としても重要な役割を担っています。池原ダム・池原発電所での株主様向け施設見学会は今回が初めての実施でしたが、参加者の皆様から見学中や終了後に多くのご質問をいただき、非常に関心を持ってご参加いただいたことが感じられました。

これからもJ-POWER Shares^{シェアーズ}では会員様限定のコンテンツやイベントをご提供してまいります。

池原ダム・池原発電所 (奈良県吉野郡下北山村)

- 実施日：2月18、20日
- 参加人数(合計)：50名

見学会当日の様子について、ダイジェスト映像をJ-POWER Shares^{シェアーズ}からご覧いただけます。会員登録の方法は裏表紙をご覧ください。

- 水力発電所内部を初めて見た。普段立ち入りできない施設内を見学することができ、またその地域についても知ることで大変有意義だった。
- 現地の社員から直接話を聞いて良かった。実際に働いている方達の顔を見て人柄を知ること、一生懸命さや仕事にかけた情熱が伝わった。
- 一方通行の説明ではなく、相互コミュニケーションで見学会が進み、理解が深まった。

ご参加の
株主様の声

株主様アンケートご協力をお願い

質問内容

問1 株主様ご自身について

(1) ご年齢(1つだけ)

- | | | | |
|----------|--------|--------|----------|
| 1. 20代以下 | 3. 40代 | 5. 60代 | 7. 80代以上 |
| 2. 30代 | 4. 50代 | 6. 70代 | |

(2) ご職業(1つだけ)

- | | | |
|-------------|-----------------|-----------|
| 1. 会社員 | 5. 主婦・主夫 | 9. 当社グループ |
| 2. 会社役員 | 6. 学生 | OB・OG |
| 3. 公務員・団体職員 | 7. 無職・年金生活者 | 10. その他 |
| 4. 自営業 | 8. 当社グループ役員・従業員 | |

(3) 現在お持ちの株式について、何に魅力を感じて購入されたかをお聞かせください。(複数回答可)

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. 将来の成長性 | 6. 公共性 |
| 2. 業績や収益基盤の安定性 | 7. 配当 |
| 3. 収益性 | 8. 株価やテクニカル指標 |
| 4. 事業内容 | 9. その他 |
| 5. 経営方針・経営者の考え方 | |

(4) 現在お持ちの株式について、購入されたきっかけをお聞かせください。(複数回答可)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 当社関係者等 | 6. 新聞等での報道 |
| 2. 相続・譲り受け | 7. 会社四季報・投資情報誌等 |
| 3. 証券会社の勧め | の情報 |
| 4. 当社の個人投資家説明会 | 8. SNSでの評判 |
| 5. 当社のCM・広告・イベント | 9. その他 |

問2 株式保有方針について

当社株式の今後の保有方針について最もあてはまるものをお聞かせください。(1つだけ)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 長期で保有したい | 5. 短期で売買を繰り返したい |
| 2. 値下がり後に買い増したい | 6. 全部または一部売却済み |
| 3. 買い増したい | (近々売却予定) |
| 4. 値上がり後に売却したい | 7. その他 |

問3 当社に関して知りたい情報

当社に関して特にお知りになりたい情報は何ですか?(複数回答可)

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1. 電力安定供給への取組み | 7. 送変電事業 |
| 2. 経営方針・経営戦略 | 8. 海外事業 |
| 3. 再生可能エネルギーの取組み | 9. 人材育成・人材活用 |
| 4. 大間原子力計画の進捗・安全対策 | 10. 電力業界の動向 |
| 5. 石炭ガス化による水素製造・発電 | 11. 業績・財務情報 |
| 6. 技術開発・研究の取組み | 12. 配当・株主還元方針 |
| | 13. その他 |

問4 当社に関する情報源

当社に関する情報をどこから入手していらっしゃいますか?(複数回答可)

- | | |
|----------------|----------------------------|
| 1. テレビ | 9. 株式情報サイトやメールマガジン |
| 2. ラジオ | 10. 当社のウェブサイト |
| 3. 新聞 | 11. 会社説明会 |
| 4. 会社四季報 | 12. IRイベント・IRセミナー |
| 5. 経済誌・投資情報誌 | 13. SNS(Instagram、X等)、ブログ等 |
| 6. アナリストレポート | 14. Youtube等動画サイト |
| 7. 証券会社の営業員 | 15. その他 |
| 8. 証券会社のホームページ | |

問5 IR活動について

今後、最も充実を希望するIR活動についてお聞かせください。(1つだけ)

- | | |
|----------------------------|--------------------------------|
| 1. 株主通信 | 6. 個人株主向け会社説明会の開催 |
| 2. 統合報告書・会社案内 | 7. J-POWER Sharesなどの株主向け情報サービス |
| 3. 当社ウェブサイトの改善 | 8. 株主と経営者の交流イベントの実施 |
| 4. 発電所などの施設見学会の実施 | 9. 現状のままでよい |
| 5. オンライン施設見学会などのウェブイベントの実施 | |

問6 J-POWER Shares^{シェアーズ}について

(1) J-POWER Shares^{シェアーズ}の登録についてお聞かせください。(1つだけ、登録方法は裏表紙をご覧ください)

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. 以前から登録済み | 4. サービスの内容に興味がないため、登録しない |
| 2. 本アンケートをきっかけに登録済み | 5. 登録が面倒なため登録しない |
| 3. インターネットを利用しないため、登録しない | 6. その他 |

(2) J-POWER Shares^{シェアーズ}のコンテンツに興味があるものをお聞かせください。(複数回答可)

- | | |
|--|---------------------------|
| 1. 社長関連記事(マネジメントボイス) | 5. 経営・事業紹介記事(Shares Talk) |
| 2. 当社お知らせ(Sharesひろば) | 6. 当社財務・業績情報(IR Board) |
| 3. バーチャル施設見学会(Sharesチャンネル) | 7. プロジェクト情報(J-POWERきほんのき) |
| 4. リアル見学会ダイジェスト動画等、その他動画コンテンツ(Sharesチャンネル) | 8. 会員登録していない・分からない、その他 |

問7 株主通信について

今回の株主通信について、興味をお持ちになった内容を教えてください。(複数回答可)

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. 表紙 | 5. J-POWERトピックス |
| 2. 株主の皆様へ | 6. 株主様向け施設見学会レポート |
| 3. 連結決算ハイライト | |
| 4. 再生可能エネルギー特集 | |

問8 ご意見・ご要望

当社に対するご意見をお聞かせください。(自由記入)

* 個別の回答は行っておりませんので、ご了承ください。

問9 J-POWERオリジナルカレンダーについて

「J-POWERオリジナルカレンダー 2026年版」の送付を希望されますか。(発送時期：12月上旬を予定)

(必須選択)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 送付を希望する | 2. 送付を希望しない |
|------------|-------------|

回答方法は裏表紙へ

株主様アンケートご協力をお願い

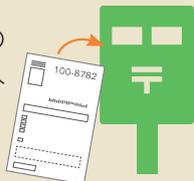
今後の株主様向けサービス、情報提供などの参考とさせていただくため、アンケートにご協力をお願いいたします。期限までにご回答いただき、希望された方には、「J-POWERオリジナルカレンダー2026年版」を呈呈いたします。(12月上旬発送予定)

※発送にあたっては、返信用はがきに記載の「株主様送付申込番号」に基づき、ご登録いただいている住所宛に送付させていただきます。

ご回答方法は次の2つの方法があります。

1 はがきによるご回答

同封の「返信用はがき」のアンケート回答欄にご記入の上、ご返送ください。



締め切り

**2025年7月22日(火)
必着**

2 株主様限定会員組織 J-POWER Shares (インターネット接続)によるご回答

IR支援会社((株)アイ・アール・ジャパン)が運営する株主様専用会員組織にご登録の上、専用ウェブサイト内からご回答ください。会員登録の方法は本ページ下部にも記載しております。

URL:<https://jpower-shares.jp/>



締め切り **2025年7月22日(火)**

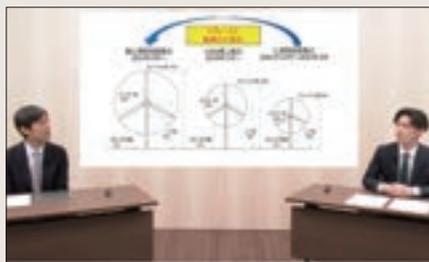
個人情報の取り扱い 本件により当社が取得する個人情報は、謝礼の送付およびその他IR活動(投資家向け広報活動)のためのみに使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

株主様限定の
会員組織です

シェアーズ J-POWER Shares 新規会員募集中!

株主様限定組織の「J-POWER Shares」にご入会いただくと、専用ウェブサイトから**会員様限定のオリジナルコンテンツ**をお楽しみいただけます。

ご入会は
こちら



当社設備を体験し、学べる
バーチャルコンテンツ



当社経営陣が事業について語る記事
「Shares Talk」



当社キャラクター
「でんき犬」の出張報告ブログも?!

入会は随時
受付中です!
ぜひご登録
ください。

- 入会方法 <https://jpower-shares.jp/>
上記URLまたは右上の二次元バーコードから専用ウェブサイトへアクセスし、会員登録をお願いいたします。会員登録の際には株主番号を入力する必要がありますので、同封の配当金計算書で株主番号をご用意ください。
- お問い合わせ **ご質問、ご不明な点は、下記までお問い合わせください。**
J-POWER Shares 専用コールセンター((株)アイ・アール ジャパン内)
TEL: 0120-981-962(通話無料) 受付時間: 10:00~12:00、13:00~17:00(土・日・祝日を除く)

配当金計算書(イメージ)



株主番号



〒104-8165
東京都中央区銀座六丁目15番1号
ウェブサイト:
<https://www.jpowers.co.jp/>



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。

● お問い合わせ先

ウェブサイト「お問い合わせ」▶「個人株主・投資家の皆様はこちらから」▶「お問い合わせフォーム」 本株主通信は2025年5月31日時点の情報に基づいています。